

神戸市立神戸工科高等学校スクールポリシー

～ ものづくり ひとづくり ～



教育の方針
【カリキュラム・ポリシー:CP】

- 心豊かな人を育てる。
- 多様な進路と夢を実現する。
- 生涯学び続ける人を育てる。

卒業時に身につける力
【グラデュエーション・ポリシー:GP】

- 実習等に率先して取り組み、技術の習得に励む姿勢
- 何事にも諦めず、粘り強く取り組む姿勢
- 確かな技術を身につけ、社会において独り立ちできる能力

入学者の受け入れに関する方針
【アドミッション・ポリシー:AP】

- 「実践」する力をつけたい人
- 「継続」する力をつけたい人
- 「自立」する力をつけたい人

「ものづくり」で目指す力 とは？

「1からのものづくり」から、
「ゼロからのものづくり」へ

★まずは基礎・基本を大切に学ぶ力。

★型をもとに、工夫を重ねて応用する力。

★既成概念にとらわれず、ゼロからの新たな発想で活用する力。

「人づくり」で目指す力 とは？

自分の「安心・安全」から
社会の「安心・安全」へ

★ありのままの自分を大切にできる力。

★多様性を大切にし、社会に貢献する力。

★6Sを通じて、自分や仲間を守る力。
(6S:整理・整頓・清掃・清潔・躰・Safety)



校 章

- ▶ 両翼を広げ飛翔せんとする「自立」の翼を表現
- ▶ 広がる「継続」の道を表現
- ▶ 工業教育における調和のとれた発展をはかり3つのコースが一体となり「実践」するイメージを表現



スクール・ミッション

▶ 「ものづくりを通して、ひとづくり」は、本校の教育方針である。ものづくりに携わることで「自ら（ひと）」を高め、同時に、社会で関わる「相手（ひと）」に配慮した、「相手目線」のいい仕事を目指すことは、定時制高校工業科のミッションである。本校で目指す「ものづくり」のコンセプトは、「一からのものづくり」を「ゼロからのものづくり」につなげていくことである。つまり、基礎基本に基づきながらも、既成の概念にとらわれないゼロからの発想で学びを活用し、創造力を駆使して、社会に貢献するものづくりを実践することである。そのためには、まず「相手」を意識することで、目的が明確になってくる。「ひとづくり」とは、誰かを喜ばせることができる「自分づくり」だと言える。「自分」と「他者」を大切にしながら、より良い社会を創っていく力を持つ生徒を育てるため、今後も、生徒たちがこのような力をつける場面を教育現場で生み出していくことが、本校に課された使命であると考えます。